

# 令和2年度 和歌山県立那賀高等学校 第3回学校運営協議会 議事概要

1 日 時 令和3年2月18日(木) 15:00～17:00

2 会 場 那賀高等学校 会議室

3 出席者 委員5名 学校職員12名

4 日 程

(1) 開 会

会長あいさつ

校長あいさつ

(2) 協 議

1年間のまとめと来年度に向けて

(3) 研修会

(4) その他 諸連絡

5 閉 会

6 資 料

令和2年度学校評価シート

「今なぜ高校改革か」レジュメ

6 概 要

会長及び校長挨拶の後「1年間のまとめと来年度に向けて」協議を行った。

校長から令和2年度学校評価シートについて報告の後、質疑応答を行い評価を得た。

委員からの意見・評価

○コロナ禍の環境の中で、目標を概ね達成できたことは評価に値する。

○コロナ禍による制約の中で、授業時数を9割確保できた。更に補習等により、3年生の進路への不安を払拭する取組を行ったことは、評価に値する。



○学級数減による教員数減のため、クラブの統廃合及び分掌の組織改編を行うことは適切なことである。

協議の後、本校学校運営協議会の岸田会長から「今なぜ高校改革か」について、高校改革に係る 4 つの動きを説明いただき、今後の取り組みを進めたい 5 つの視点を教示いただいた。

「高校改革に係る 4 つの動き」

1. 国における高校改革の議論  
(教育再生実行会議、中教審特別部会)
2. 県立高等学校再編整備計画実施 P (案)
3. 新学習指導要領に基づく授業改善
4. 高大接続改革を踏まえた共通テスト

「今後の取り組みを進めたい 5 つの視点」

1. 質の高い教育（授業）の提供のための教員による  
学びの文化の醸成
2. キャリア教育の充実（総探の実質化）
3. 地域との連携と地域の教育力の活用
4. 多様な生徒への対応を睨んだ普通科改革
5. 3つのポリシーの評価と再設定

